

# 令和元年度いばらきっ子郷土検定問題 解答と解説

## 高萩市 解説

組	番	氏名
---	---	----

番号	解 説	答
1	小山ダムは2006年(平成18年)に完成した、えん堤の高さ65メートル、長さ462メートル、総貯水量1,660万トンの茨城県内最大規模のダムです。2019年(令和元年)7月にダムの湖面でカヌーやSUP、ボートクルーズなどの体験ができるようになりました。	2
2	2017年(平成29年)に閉校した君田(きみだ)小中学校の施設を活用した産業用ドローン操縦者養成スクール「ユーフィールド」では、広大なフィールドでドローンの操縦技術と専門知識が学べます。	4
3	たかはぎブランドは、市の伝統や特色のある品をブランド化し、高萩のイメージアップを目指すことで元気ある高萩づくりを進めていきたいという願いから生まれたものです。八千代おこしや宝来納豆など、2018年(平成30年)5月現在、13品あります。	2
4	1717年(享保2年)に長久保赤水(ながくぼ せきすい)が常陸国多賀郡赤浜村(ひたちのくにたがぐんあかはまむら)で誕生してから2017年(平成29年)はちょうど300年にあたりました。赤水は、日本で初めて緯度を表す緯線(横線)と方位を表す方角線(たて線)を使った1779年(安永8年)改正日本輿地露呈全図(かいせいにほんよちろていぜんず)を作りました。	1
5	1976年(昭和51年)開催の第27回全国植樹祭で昭和天皇が杉の種、皇淳皇后がイチヨウの種をまかれた森林公園。芝生広場には、高萩市ゆかりの彫刻家山崎猛(やまざき たけし)氏による彫刻10点が配され、自然と芸術美を満喫できます。	3
6	めがね橋は、下から石を積み上げ、その上にコンクリートで二つのアーチがかけられています。これがめがねのように見えるのでそう呼ばれています。今でも橋の上を水が流れ、発電のために使われています。	4
7	江戸時代に始まった馬の放牧が昭和の初めに主要な産業に成長したのは、馬が農耕馬や軍馬として利用されたためです。しかし、昭和30年頃から農家の機械化が始まり、馬市もおとろえていきました。	2
8	高萩市民の歌は、深いみどりの阿武隈山脈(あぶくまやま)よ、と始まります。この中で、豊かな市(まち)、自然の市(まち)、住みよい市(まち)を目指したいと歌っています。	3
9	花貫溪谷(はなぬきけいこく)にかかる汐見滝(しおみだき)吊り橋は、長さ60メートル、眼下には汐見滝が落ち、花貫川(はなぬきがわ)が流れています。紅葉シーズンには吊り橋を覆うような紅葉が広がり、多くの観光客で賑わう観光スポットです。	2
10	江戸時代、現在の秋田県仙北市から移された戸沢政盛(とざわ まさもり)が松岡城を築き、その後水戸藩の附家老中山氏の城下町として明治維新を迎え、松岡藩から松岡県を経て茨城県に属することとなりました。	3
11	第一幼稚園前にあった北宿(きたじゆく)並木一本松は、今から400年前江戸時代に初代松岡城主戸沢政盛(とざわ まさもり)によって植えられたとされる貴重なものでした。2009年(平成21年)の夏にマツノザイサンチュウ(松くい虫)の被害により立ち枯れてしまい、2010年(平成22年)4月にやむなく伐採しました。	1
12	松岩寺(しょうがんじ)のヤマザクラは、推定樹齢300年、高さ約25メートル、根回り約5.6メートル、幹周り約5メートルもある巨木です。4月下旬頃が見頃で、見事な花を咲かせます。満開時期には、多くの人々が花見に訪れるようになり、松岩寺の檀家や住民によって整備・保存がされています。	4
13	農業の影響等もあり出現数が減ったゲンジボタルですが、小山ダム下流ではその保全活動が行われ6月下旬のホタル出現時季には群生が見られるまでになりました。ホタルが生きられる期間は短いので、採取はしないで、現地での鑑賞を楽しみましょう。	4
14	2019年(令和元年)10月2日～6日の5日間、高萩市文化会館で開催されました。オリンピック等の国際大会においても劇場風の会場が多くなっており、観客席から選手が見やすく、選手の一手一投足まで見ることができます。	2
15	中山信吉公(なかやま のぶよしこう)の出身地は、埼玉県飯能(はんのう)市です。2003年(平成15年)に友好都市の盟約を締結しました。毎年11月に行われる飯能まつりが有名です。	3
16	2014年(平成26年)12月14日に執行された衆議院(小選挙区選出)議員選挙より選挙区が変更され、新たに那珂郡(東海村)が第5区に入りました。選挙区において選挙すべき議員の数は、1人となります。また、2017年(平成29年)10月22日に行われた衆議院(小選挙区選出)議員選挙の高萩市の投票率は51.63パーセント(県平均51.53パーセント)でした。	1
17	直径32メートルの大きさのパラボラアンテナは、衛星通信施設としてアメリカのケネディ大統領暗殺や人類初の月面着陸など、歴史的な瞬間をテレビに流しました。現在は、国立天文台の電波望遠鏡として星の誕生や銀河の活動、進化の研究に貢献しています。	4
18	1897年(明治30年)に作られた高萩駅舎は1926年(大正15年)に改築される際、鉄道のレールが駅舎の支柱として使われました。現在もそのままの姿を残しています。高萩の鉄道は1897年(明治30年)に水戸と平(現在のいわき)が開通したことにより利用できるようになりました。当時高萩駅と水戸駅間は1時間30分程度かかり、現在の2倍程度の時間を要しました。	2
19	松岡八景は中国の瀟湖(しょうこ)と湘湖(しょうこ)という景色のよい湖を詩に詠んだ瀟湘八景(しょうしょうはっけい)をまねて松岡地区の名勝を詠んだものです。竜子の晴嵐(せいらん)は、松岡小学校裏の竜子山の晴れ渡った朝、山から立ち上る水蒸気が霞となって春の空に吸い込まれていく、すがすがしい眺めを詠んだものです。	3
20	気味の悪い子馬は名馬里が淵(なめりがふち)のぬしの子ともうわさされ、縁起でも無いことが起こると心配し花貫川(はなぬきがわ)の青くよんだ淵の底へ沈めてしまいました。今は花貫川の水はきれいに澄んでいます。周りの山も昔ながらに美しいのですが、名馬里が淵のところで耳を澄ますとこの子馬の悲しそうな鳴き声が聞こえてくるそうです。	1
21	この歌の意味は「遠くにいる妻が、せめてこの多珂の里の付近にでもいたならば、道はよく知らなくても手綱(てづな)の浜で尋ねて来ようものを」となります。この歌碑のすぐ下からは万葉の道が伸びています。海を見下ろす崖の上を歩くこの道は約1キロメートル。途中の開けた場所からは、砂浜が弓状に伸びるささき浜とその向こうに北茨城市の海岸を望むことができます。	2
22	高戸小浜(たかどこはま)海岸は切り立った海食崖に挟まれた2つの入り江をもつ景勝地です。白い砂浜と緑の松、そして空と海の青のコントラストは1枚の絵画のようです。また朝日が昇る景色も絶景です。	4
23	高萩市の総面積は、193.6平方キロメートルで約194平方キロメートルです。そのうちの約80パーセントを山林が占めています。	1
24	ウエイトリフティング競技は階級制のスポーツで成年男子と少年男子が9階級、女子が3階級により行われます。スナッチとクリーン&ジャークそれぞれ3回挙上(きょじょう)し、その最重量の合計を階級ごとに競います。	3
25	毎年1月1日に津明(つみょう)神社で行われる、元旦神輿渡御(みこしとぎょ)は、神事と一緒に初日の出が見られるとあって全国から多くの人々が訪れます。約100人の担ぎ手が二基の神輿(みこし)を担ぎ太平洋の荒波へと繰り出す姿はとても勇壮です。	4